

乳幼児予防接種スケジュール Ver 8

国立感染症研究所 感染症疫学センター

- 注1) 本スケジュール案は、2014年10月現在、接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。
- 注2) 接種に際しては次の決まりがあります。スケジュールを立てるときの参考にしてください。別の種類のワクチンを接種する場合は、以下のように接種することになっています。
- 「生ワクチンの接種後は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます。)」
- 「不活化ワクチン接種後は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます。(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます。)」
- 注3) 2014年10月1日から、水痘ワクチンが定期接種に導入されました。

2014年10月1日改定

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2014年10月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けることと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20～24週あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)

不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その1)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数: インフルエンザを除いて**16回**)

お子様の氏名	生年月日	年 月 日
--------	------	-------

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数								
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数					
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○																									Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV13(小児用肺炎球菌)			○																										PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT-IPV※			○																										DPT-IPV※	4回
	BCG※※																													BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹)																													MR(麻疹・風疹)	2回
	水痘																													水痘	2回
任意接種(定期外接種)	日本脳炎																												日本脳炎	3回	
	ロタウイルス 1価 5価																												ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎* (母子感染予防)																												B型肝炎*	3回	
	おたふくかぜ																												おたふくかぜ	2回※※※	
インフルエンザ																													インフルエンザ	毎年2回	

乳幼児の予防接種スケジュール (記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種完了チェックリスト										
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○						
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																													Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
	PCV13(小児用肺炎球菌)																														PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※																														DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																														BCG※※	1回	
	MR(麻疹・風疹)																														MR(麻疹・風疹)	2回	
	水痘																														水痘	2回	
任意接種(定期外接種)	日本脳炎																													日本脳炎	3回		
	ロタウイルス 1価 5価																													ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎* (母子感染予防)																													B型肝炎*	3回		
	おたふくかぜ																													おたふくかぜ	2回※※※		
インフルエンザ																													インフルエンザ	毎年2回			

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい: 毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV13(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	水痘	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
							ロタウイルス(5価)									

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2014年10月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔を空けて2回接種し、1回目の接種から20~24週あけて3回目を接種
生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)
 定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する場合はある
 ● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その2)

同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけられない場合(受診回数: インフルエンザを除いて15回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数						
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数			
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○	○	○																						Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)
	PCV13(小児用肺炎球菌)			○	○	○																						PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)
	DPT-IPV※				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	DPT-IPV※	4回
	BCG※※																											BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹)																											MR(麻疹・風疹)	2回
任意接種(定期外接種)	水痘																										水痘	2回	
	日本脳炎																										日本脳炎	3回	
	ロタウイルス 1価 5価																										ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎* (母子感染予防)																										B型肝炎*	3回	
	おたふくかぜ インフルエンザ																										おたふくかぜ インフルエンザ	2回※※※ 毎年2回	

乳幼児の予防接種スケジュール (記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種完了チェックリスト							
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○			
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																											Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
	PCV13(小児用肺炎球菌)																											PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※																											DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																											BCG※※	1回	
	MR(麻疹・風疹)																											MR(麻疹・風疹)	2回	
任意接種(定期外接種)	水痘																										水痘	2回		
	日本脳炎																										日本脳炎	3回		
	ロタウイルス 1価 5価																										ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)		
	B型肝炎* (母子感染予防)																										B型肝炎*	3回		
	おたふくかぜ インフルエンザ																										おたふくかぜ インフルエンザ	2回※※※ 毎年2回		

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい: 毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV13(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	水痘	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
							ロタウイルス(5価)									

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

注) 本スケジュール案は、2014年10月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なります。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独になっているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~24週間あけて3回目を接種

生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)

定期接種で受けられる期間
 任意接種として接種可能な期間
 緊急避難的に麻疹単抗原ワクチンを接種する可能性がある

● 注射の生ワクチン(BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その3)

単独接種を希望する場合(受診回数: インフルエンザを除いて**27回**または**28回**)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種回数													
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数										
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)			○		○																											Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
	PCV13(小児用肺炎球菌)			○		○																												PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※			○		○																												DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																																		BCG※※	1回
	MR(麻疹・風疹)																																		MR(麻疹・風疹)	2回
任意接種(任意接種)	水痘																																		水痘	2回
	日本脳炎																																		日本脳炎	3回
	ロタウイルス 1価 5価																																		ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)
	B型肝炎* おたふくかぜ インフルエンザ																																			B型肝炎* おたふくかぜ インフルエンザ

乳幼児の予防接種スケジュール (記載用) お子様のスケジュールを書き込んで下さい

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳						2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所 最長年齢相当	接種完了チェックリスト																
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月					17か月	18~23か月	ワクチンの接種	接種回数	完了した場合は○												
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																																			Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)		
	PCV13(小児用肺炎球菌)																																				PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※																																				DPT-IPV※	4回	
	BCG※※																																				BCG※※	1回	
	MR(麻疹・風疹)																																				MR(麻疹・風疹)	2回	
任意接種(任意接種)	水痘																																				水痘	2回	
	日本脳炎																																				日本脳炎	3回	
	ロタウイルス 1価 5価																																				ロタウイルス(1価または5価)	2回(1価) 3回(5価)	
	B型肝炎* おたふくかぜ インフルエンザ																																				B型肝炎* おたふくかぜ インフルエンザ	3回 2回※※※ 毎年2回	

↓ ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

↓ インフルエンザのワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい: 毎年2回

Hib(インフルエンザ菌b型)	PCV13(小児用肺炎球菌)	DPT-IPV※	BCG※※	MR(麻疹・風疹)	水痘	日本脳炎	ロタウイルス(1価)	B型肝炎*	おたふくかぜ	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
							ロタウイルス(5価)									

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児予防接種スケジュール

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン ※※※ 日本小児科学会推奨薬
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』、5価で始めた場合は『5価の3回接種』となります。
 * 母子感染予防の場合のスケジュール案を示す。母子感染予防以外の目的で受ける場合は、4週間の間隔をあけて2回接種し、1回目の接種から20~26週あけて3回目を接種
 ● 注射の生ワクチン (BCGは経皮接種)
 ▲ 経口の生ワクチン
 ○ 注射の不活化ワクチン

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その1)
 同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数は2種類以下を希望する場合(受診回数: インフルエンザを除いて16回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 8歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数										
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数					
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○	○	○	○																					Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)		
	PCV13 (小児用肺炎球菌)			○	○	○	○																						PCV13 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)	
	DPT-IPV※			○	○	○	○																						DPT-IPV※	4回	
	BCG※※						●	●	●																				BCG※※	1回	
	MR (麻疹・風疹)																										●		MR (麻疹・風疹)	2回	
	水痘																										○		水痘	2回	
	日本脳炎																											○		日本脳炎	3回
	ロタウイルス	1価 5価			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲																	ロタウイルス (1価または5価)	2回 (1価) 3回 (5価)
	B型肝炎*	(母子感染予防)	○	○																										B型肝炎*	3回
	おたふくかぜ インフルエンザ		生後12時間以内を目安に(被接種者の状況に応じて生後12時間以降も可。その場合も生後できるだけ早期に)接種											毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。									●			おたふくかぜ	2回※※※				
																									インフルエンザ	毎年2回					

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その2)
 同時接種を希望するが、1回に受けるワクチンの数に制限をつけない場合(受診回数: インフルエンザを除いて15回)

注) 本スケジュール案は、2014年10月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けたと仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 8歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数										
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数					
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○	○	○	○																						Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)	
	PCV13 (小児用肺炎球菌)			○	○	○	○																							PCV13 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)
	DPT-IPV※			○	○	○	○																							DPT-IPV※	4回
	BCG※※						●	●	●																					BCG※※	1回
	MR (麻疹・風疹)																											●		MR (麻疹・風疹)	2回
	水痘																											○		水痘	2回
	日本脳炎																											○		日本脳炎	3回
	ロタウイルス	1価 5価			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲																	ロタウイルス (1価または5価)	2回 (1価) 3回 (5価)
	B型肝炎*	(母子感染予防)	○	○																										B型肝炎*	3回
	おたふくかぜ インフルエンザ		生後12時間以内を目安に(被接種者の状況に応じて生後12時間以降も可。その場合も生後できるだけ早期に)接種											毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。									●			おたふくかぜ	2回※※※				
																									インフルエンザ	毎年2回					

DPT-IPVを受ける場合の乳幼児の予防接種スケジュール (例: その3)
 単独接種を希望する場合(受診回数: インフルエンザを除いて27回または28回)

制度	年齢 月齢 週齢	0歳											1歳							小学校入学前1年間 8歳になる年度 幼稚園・保育所 最年長組相当	接種回数										
		0か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月		18~23か月	2歳	3歳	4歳	ワクチンの接種	接種回数					
定期接種	Hib (インフルエンザ菌b型)			○	○	○	○																						Hib (インフルエンザ菌b型)	4回 (月齢によって異なる)	
	PCV13 (小児用肺炎球菌)			○	○	○	○																							PCV13 (小児用肺炎球菌)	4回 (月齢によって異なる)
	DPT-IPV※			○	○	○	○																							DPT-IPV※	4回
	BCG※※						●	●	●																					BCG※※	1回
	MR (麻疹・風疹)																											●		MR (麻疹・風疹)	2回
	水痘																											○		水痘	2回
	日本脳炎																											○		日本脳炎	3回
	ロタウイルス	1価 5価			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲																	ロタウイルス (1価または5価)	2回 (1価) 3回 (5価)
	B型肝炎*	(母子感染予防)	○	○																										B型肝炎*	3回
	おたふくかぜ インフルエンザ		生後12時間以内を目安に(被接種者の状況に応じて生後12時間以降も可。その場合も生後できるだけ早期に)接種											毎年10~11月に2~4週の間隔で2回接種(1回目と2回目は、できれば3~4週間空ける)。遅くとも12月中旬までに2回目の接種を終了させる。									●			おたふくかぜ	2回※※※				
																									インフルエンザ	毎年2回					

乳幼児予防接種スケジュール

お子様のスケジュールを書き込んで下さい。

乳幼児の予防接種スケジュール (DPT-IPVを受ける場合の記載用)

お子様の氏名		生年月日	年 月 日
--------	--	------	-------

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。		年																			
制度	年齢	0歳																			
	月齢	0か月		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月							
	週齢	0	1	2	週齢と月齢の関係は誕生日によって異なります。生後8週になっても生後2か月になっていないことがありますので注意してください。																
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																				
	PCV13(小児用肺炎球菌)																				
	DPT-IPV※																				
	BCG※※																				
	MR(麻疹・風疹)																				
	水痘																				
	日本脳炎																				
(任意接種)	ロタ★	1価																			
	ウイルス	5価																			
	B型肝炎																				
	おたふくかぜ																				
	インフルエンザ																				

※ ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合ワクチン
 ※※ 集団接種が実施されている場合があるため、BCGは単独にしているが、医師が必要と認めた場合は他のワクチンとの同時接種可能
 ※※※ 日本小児科学会推奨案
 ★ ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は「1価の2回接種」、5価で始めた場合は「5価の3回接種」となります。
生ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中27日(いわゆる4週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は4週間後の月曜日以降に受けます)
不活化ワクチン 別の種類のワクチンを接種する場合は、中6日(いわゆる1週間)以上あけて受けます(例:月曜日に接種したら次は翌週の月曜日以降に受けます)
 〇〇〇〇〇〇 定期接種で受けられる期間
 ●●●●●● 任意接種として接種可能な期間
 ●●●●●● 緊急避難的に単抗原ワクチンを接種する場合はある

注) 本スケジュール案は、2014年10月現在、乳幼児に接種可能な主なワクチンをすべて受けると仮定して1例を示したものです。接種の順番や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医療機関、保健所等でご相談ください。

乳幼児に接種する主なワクチンの種類

生ワクチンの種類	不活化ワクチン・トキソイドの種類
● BCG	■ DPT (ジフテリア・百日咳・破傷風混合) 注1)
● MR (麻疹・風疹混合) 注1)	■ DPT-IPV (ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ混合) 注1)
● 麻疹 (はしか) 注1)	■ IPV (不活化ポリオ) 注1)
● 風疹 注1)	■ DT (ジフテリア・破傷風混合) 注1)
● 水痘 注1)	■ 日本脳炎 注1)
● おたふくかぜ 注1)	■ インフルエンザ 注1)
● ロタウイルス 注1)	■ B型肝炎 注1)
	■ Hib (インフルエンザ菌b型) 注1)
	■ PCV13 (小児用肺炎球菌:13価結合型) 注1)

注1) 同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、それぞれのワクチンによって接種間隔が決まっています。決められた接種間隔で接種しましょう。

お子様の生年月日に合わせて年月日を記載する欄にご利用下さい。		年																		
制度	年齢	1歳							2歳	3歳	4歳	小学校入学前1年間 6歳になる年度 幼稚園・保育所最年長組相当								
	月齢	12か月	13か月	14か月	15か月	16か月	17か月	18~23か月												
定期接種	Hib(インフルエンザ菌b型)																			
	PCV13(小児用肺炎球菌)																			
	DPT-IPV※																			
	BCG※※																			
	MR(麻疹・風疹)																			
	水痘																			
	日本脳炎																			
(任意接種)	ロタ★	1価																		
	ウイルス	5価																		
	B型肝炎																			
	おたふくかぜ																			
	インフルエンザ																			

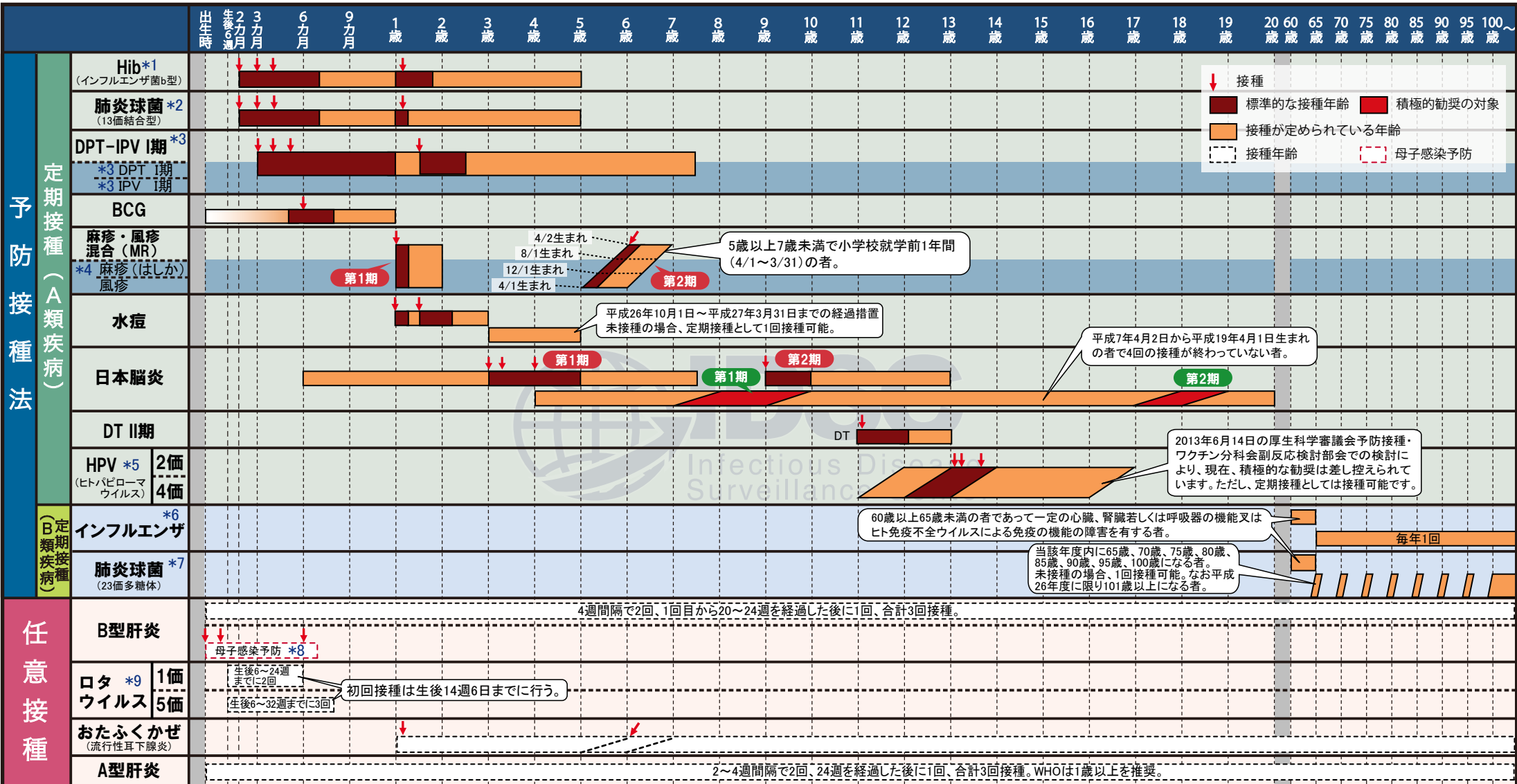
接種完了チェックリスト

ワクチンの接種	接種回数	ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい
Hib(インフルエンザ菌b型)	4回(月齢によって異なる)	
PCV13(小児用肺炎球菌)	4回(月齢によって異なる)	
DPT-IPV※	4回	
BCG※※	1回	
MR(麻疹・風疹)	2回	
水痘	2回	
日本脳炎	3回	
ロタ★	2回(1価)	
ウイルス	3回(5価)	
B型肝炎	3回	
おたふくかぜ	2回※※	
インフルエンザ	毎年2回	隣の表をお使い下さい→

インフルエンザ接種回数:毎年2回

ワクチンを接種したら、接種した年月日を書き込んで下さい

0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		



予防接種法に基づく定期の予防接種は、本図に示したように、政令で接種対象年齢が定められています。この年齢以外で接種する場合は、任意接種として受けることになります。ただしワクチン毎に定められた接種年齢がありますので注意して下さい。

- *1 2008年12月19日から国内での接種開始。生後2カ月以上5歳未満の間にある者に行うが、標準として生後2カ月以上7カ月未満で接種を開始すること。接種方法は、通常、生後2カ月に至るまでの間に27日以上の間隔で3回皮下接種(医師が必要と認めた場合には20日間隔で接種可能)。接種開始が生後7カ月以上12カ月未満の場合は、通常、生後2カ月に至るまでの間に27日以上の間隔で2回皮下接種(医師が必要と認めた場合には20日間隔で接種可能)。初回接種から7カ月以上あけて、1回皮下接種(追加)。接種開始が1歳以上5歳未満の場合、通常、1回皮下接種。
- *2 2013年11月1日から7価結合型にかわって定期接種に導入。7価を1回受けている人は残り3回を13価で、7価を2回受けている人は残り2回を13価で、7価を3回受けている人は残り1回を13価で受けます。7価を1回も受けていない人は生後2カ月以上7カ月未満で開始し、27日以上の間隔で3回接種。追加接種は通常、生後12~15カ月に1回接種の合計4回接種。接種もれ者には、次のようなスケジュールで接種。生後7カ月以上12カ月未満の場合:27日以上の間隔で2回接種したのち、60日間以上あけてかつ1歳以降に1回追加接種。1歳:60日間以上の間隔で2回接種。2歳以上6歳未満:1回接種。なお60月以上は、任意接種。
- *3 D:ジフテリア、P:百日咳、T:破傷風、IPV:不活化ポリオを表す。IPVは2012年9月1日から、DPT-IPV混合ワクチンは2012年11月1日から定期接種に導入。回数は4回接種ですが、OPV(生ポリオワクチン)を1回接種している場合は、IPVをあと3回接種します。OPVは2012年9月1日以降定期接種としては使用できなくなりました。IPVで接種を開始した場合は、DPT-IPVで接種を開始した場合は、それぞれ原則として同じワクチンで接種を完了します。
- *4 原則としてMRワクチンを接種。なお、同じ期内で麻疹ワクチンまたは風疹ワクチンのいずれか一方を受けた者、あるいは特に単抗原ワクチンの接種を希望する者は単抗原ワクチンを接種。
- *5 互換性に関するデータがないため、同一のワクチンを3回続けて筋肉内に接種。接種間隔はワクチンによって異なる。
- *6 6カ月~13歳未満:毎年2回(2~4週間隔)。13歳以上毎年1または2回(1~4週間隔)。定期接種は毎年1回。
- *7 2014年10月1日から定期接種導入。脾臓摘出患者における肺炎球菌感染症予防には健康保険適用有。
- *8 健康保険適用:【HBワクチン】通常、0.25mLを1回、生後12時間以内を目安に皮下接種(被接種者の状況に応じて生後12時間以降とすることも可能。その場合であっても生後できるだけ早期に行う)。更に、0.25mLずつを初回接種の1カ月後及び6カ月後の2回、皮下接種。ただし、能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加接種。【HBIG(原則としてHBワクチンとの併用)】初回注射は0.5~1.0mLを筋肉内注射。時期は生後5日以内(なお、生後12時間以内が望ましい)。また、追加注射には0.16~0.24mL/kgを投与。平成25年10月18日から接種時期変更(厚生省課長通知)。
- *9 ロタウイルスワクチンは初回接種を1価で始めた場合は『1価の2回接種』。5価で始めた場合は『5価の3回接種』。1回目の接種は生後14週+6日までに行うことが推奨されています。